スポーツを通じて長岡市の「多世代健康まちづくり事業」を支援
タニタヘルスリンクと新潟プロバスケットボールが提携
健康まちづくり拠点「TANITA　CAFE」をチームのオフィシャルカフェに

２０１８年１０月３日
株式会社タニタ
株式会社タニタヘルスリンク

健康総合企業の株式会社タニタ（東京都板橋区前野町１－１４－２、社長・谷田千里）のグループ会社で健康サービス事業を展開する株式会社タニタヘルスリンク（東京都文京区後楽１－４－１４、社長・丹羽隆史）は、このたび、Ｂリーグ加盟のプロバスケットボールチーム「新潟アルビレックスＢＢ」を運営する株式会社新潟プロバスケットボール（新潟県長岡市城内町２－５－３、社長・小菅学）と提携しました。これを機にタニタヘルスリンクでは、２０１４年より参画している長岡市の「多世代健康まちづくり事業」※において、同チームと連携して、選手による市民向け健康セミナー・イベントを開催するなど、健康づくりにスポーツエンターテインメントを加味した市民向けプログラムを提供していきます。

このほか、長岡市と協同で「多世代健康まちづくり事業」に取り組んでいる一般社団法人地域活性化・健康事業コンソーシアム（新潟県長岡市大手通２－２－６、理事長・大宮武）が運営する健康まちづくり拠点「ＴＡＮＩＴＡ　ＣＡＦＥ（タニタカフェ）」（新潟県長岡市大手通２－２－６　ながおか市民センター１階）を同チームのオフィシャルカフェに認定。シーズン開幕日の１０月６日より、試合の模様を同店壁面に設けた大型ディスプレーで放映するほか、同チームとコラボした活動量計やオフィシャルグッズの販売を開始します。第一弾として、同チームの選手の好きな一品や食材を取り入れ、栄養バランスを整えたコラボメニューを同日より提供開始します。

また、今回の提携では選手の強化にも取り組みます。具体的には、タニタヘルスリンクが「多世代健康まちづくり事業」の中核サービスとして運営している健康増進プログラム「ながおかタニタ健康くらぶ」を活用。タニタのプロフェッショナル仕様の体組成計で計測した選手ごとのバイタルデータを基に、からだづくりやパフォーマンス向上に向けた食事サポートを行います。タニタヘルスリンクの公認スポーツ栄養士が栄養指導を行うほか、練習量や練習強度に合わせて必要な栄養が摂取できるアスリートメニューを考案し、選手に向けて「ＴＡＮＩＴＡ　ＣＡＦＥ」で食事を提供します。加えて、選手のコンディション

管理には家族の協力が欠かせないことから、選手の家族向けに同栄養士が考案した選手のからだづくりに必要なレシピを提供したり、選手とその家族向けに「勝つための食事の摂り方」など食事の知識を学べるセミナーや料理教室を開催したりする予定です。

今後タニタヘルスリンクでは、新潟プロバスケットボールと連携し、今回の食事サポートを通じて得られたスポーツ選手の健康管理や食事管理のメソッドを、今後市内で開催する健康セミナーやイベントなどで市民に提供する予定です。そして、このようなスポーツを介して楽しみながら健康づくりができるさまざまなアクティビティーを通し、市民の市街地回遊による地域の活性化と健康増進を促し、長岡市の「多世代健康まちづくり事業」をサポートします。

※：多世代健康まちづくり事業
長岡市が一般社団法人地域活性化・健康事業コンソーシアムと協同で実施する事業です。タニタヘルスリンクは２０１４年より参画。市民向けの健康セミナーを定期的に開催しているほか、健康まちづくり拠点として「ＴＡＮＩＴＡ ＣＡＦＥ」を開設したり、通信機能を持つ活動量計とプロフェッショナル仕様の体組成計を使ってからだの状態や活動量・歩数を「見える化」し、行動変容を促す健康増進プログラム「ながおかタニタ健康くらぶ」を運営したりするなど、健康を基軸にしたまちづくりの支援を実施しています。

新潟アルビレックスＢＢコラボ活動量計（全１１種類・１０月６日から発売）

新潟アルビレックスＢＢコラボランチ（週替わりで提供）１５００円（税込み）
「めかじきのジンジャーソテー」１０月６日～１０月１２日提供
五十嵐圭選手の好きな「めかじきのソテー」をメインにしたランチとなります。

お客様からのお問い合わせ先

株式会社タニタ　お客様サービス相談室
ナビダイヤル:０５７０－０９９６５５
受 付 時 間：平日９：００－１８：００

報道資料に記載されている情報は発表日現在のものです。このため、時間の経過あるいは後発的なさまざまな事象によって、内容が予告なしに変更される可能性があります。あらかじめご了承下さい。